

平成30年度 東日本支部そば打ち技術研修会(四段位受験)土浦会場開催報告

主管 江戸流手打ち蕎麦 鶴合之衆

四段に向けての技術向上と次期指導者としての自覚向上を図ることを目的に、四段位受験予定者を対象とした平成30年度東日本支部そば打ち技術研修会(土浦会場)を開催しました。

1. 期日 平成30年6月23日(土)・24日(日)
2. 会場・宿泊先 茨城県立中央青年の家 茨城県土浦市永井987
3. 参加者 42名
4. 指導者 本部講師:全麵協段位普及部長 落合輝美、全麵協指定指導員 水口久雄、
全麵協段位認定部長 横田節子、
支部講師:指定指導員及び支部五段位認定者 15名 計 18名
5. 目的 そば打ちについて研鑽し、語り合い交流を深めること。指導者としての見識と四段に向けての技術向上を図る。更には東日本支部全体の活性化、レベルの底上げに繋げる。
6. 講演 安井東日本支部副支部長より本研修会の開催趣旨など含めご挨拶をいただいた後、落合段位普及部長から普通挽きと粗挽きの粉の加水量の違い等及びチェック表をもとに技術指導でのチェックポイントの説明を受けた。講義後、3名の支部講師によるデモ打ちを行った



落合段位普及部長の講義



柏倉・工藤・市川指導員によるデモ打ち

7. 指導 木鉢・延し・切りに場所を分け、指導員を配置し、作業工程順に参加者ごとにチェック表をもとにチェック・指導が行われた。指導員がチェックしたチェック表は本人に戻され、今後の研鑽においても自分の悪いところ・良いところが確認できる形で行われた。



指導風景(奥窓側:木鉢、手前側:延し)



(切り場)

8. 参加者 チェック表が記入し易く、自分の良い点・欠点が理解しやすく大変良かった等の感想がありました。
9. 講師 技術研修指導要点の内容が良く理解できましたとの感想がありました。